

**子どもたちの「あったらいいな・出来たらいいな」の実現に向けて
～自由にボール遊びができる場所がほしい～**



幸区

令和3年3月21日
第50回 車座集会



学校の校庭について考えてみた

学校の校庭のいい所

小さな子供や近所の人を気にせず思いっきりボール遊びが出来る

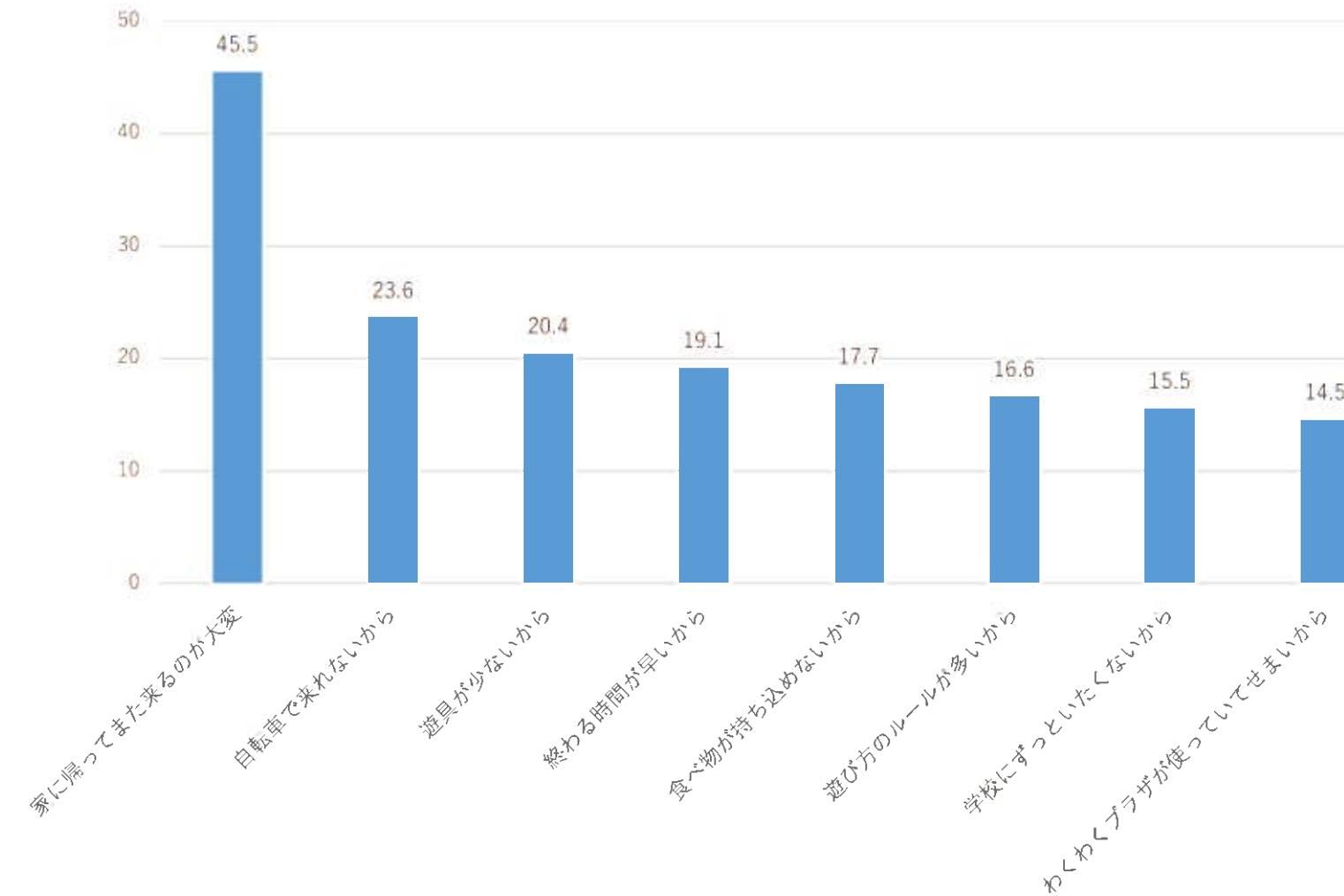
広いスペースで
のびのびと遊べる



バスケットやサッカーのゴールが使える

校庭開放を使わない理由

古川小アンケート結果



家に帰ってまた来るのが大変
自転車で来れない
遊具がない
終わる時間が早い
食べ物が持ち込めない・・・



大人の事情

高学年の子が6時間目まであると、授業の終わりが早い
低学年は一度家に帰ってからまた来ることになる



食べ物が食べられるようになると、散らかってしまい、かたづけが大変。



ケガなどの危険があり、誰かが見守っていなければいけない。
学校の先生がずっと見ているのは負担が大きすぎる。



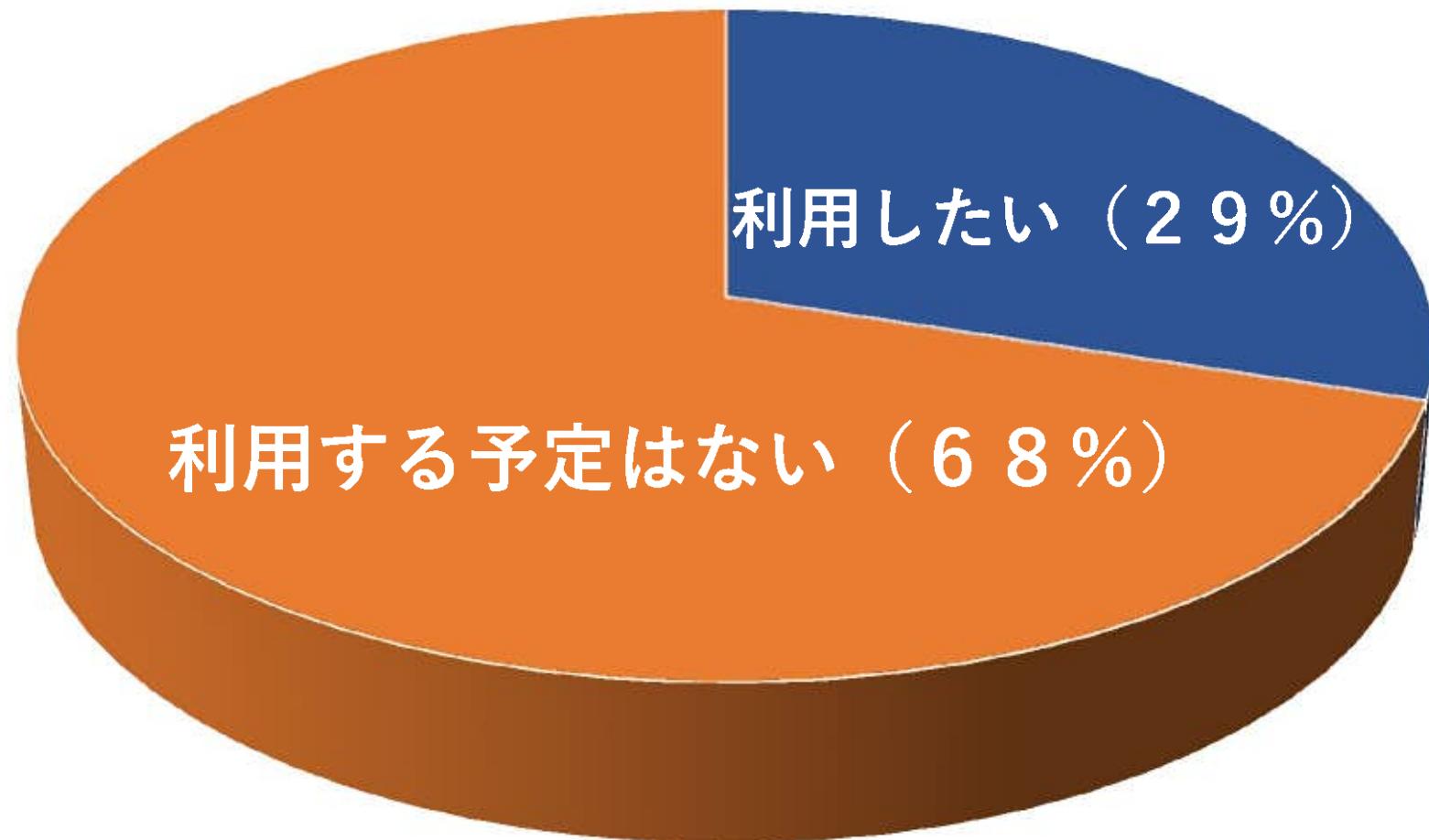
一度家に帰ってしまうと、保険がきかなくなる。
自転車で来るとあぶない。

実際の利用状況

- 昔は古川小学校も放課後校庭開放がされていたが、あまり利用されていなかった
- 区内の他の学校の調査でも、同じような状況だった



放課後の校庭開放が行われたら利用したいですか？



校庭開放がもっと利用されるためには

放課後校庭開放をしても利用者が少ない。
どのようにしたら子どもが来るようになるか



毎日は無理でも、時期を限定して、地域で見守ることはできない
か？

連合運動会の前に大縄の練習をするなど、時期によって使いたい子がいるかもしれない



校庭開放がもっと利用されるためには



学校のボールやフリスビーなど遊具を貸し出したら、子どもが喜ぶかもしれない



学校のスポーツ行事や地域のお祭りと連携して、開放するなど、工夫をすれば子どもたちが来るだろうか？



塚銀フェスティバルと連携したイベントができるかもしれない

【子どもたちに聞いてみよう】

どうすればみんなが
もっと校庭を利用したくなるのか？